

MITA International School Syllabus 2018
三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------	---------

1学期 中間試験 Term 1 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	Lesson 1	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II
------------------------------	----------	-------------------------------------	---------------

Unit Description 単元の概要	Lesson 1 の語彙・文法（過去の習慣 would、過去分詞で始まる分詞構文）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。Lesson 1 [The Freedom to Be Yourself] の内容に基づき、自国と多様な文化の共通点と相違点を比較、考察したポスタープレゼンテーションを行う。
---------------------------	---

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">楽</td> <td style="width: 20%;">A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。</td> <td style="width: 20%;">B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。</td> <td style="width: 15%;">C3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">好</td> <td>A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。</td> <td>B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。</td> <td>C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">知</td> <td>A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。</td> <td>B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。</td> <td>C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Recognition</td> <td style="text-align: center;">Logical Thinking</td> <td style="text-align: center;">Creative Thinking</td> </tr> </table>	楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。	知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。		Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">A3 ①適切な文法、発音、イントネーション、アイコンタクト、ジェスチャーでポスターの発表ができる。</td> <td style="width: 20%;">B3 ②論理的に矛盾のない英文を適切な文法を用いて人前で発表できる。</td> <td style="width: 15%;">C3</td> </tr> <tr> <td>A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。</td> <td>B2 ①適切な文法を用いた英文を人前で発表することができる。</td> <td>C2 自国文化と多様な文化を比較・考察した上で、自らの考えを英語で提案できる。</td> </tr> <tr> <td>A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。</td> <td>B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解できる。</td> <td>C1 ポスタープレゼンテーション準備、作成の過程を通して自国文化と多様な文化を比較・考察する。</td> </tr> </table>	A3 ①適切な文法、発音、イントネーション、アイコンタクト、ジェスチャーでポスターの発表ができる。	B3 ②論理的に矛盾のない英文を適切な文法を用いて人前で発表できる。	C3	A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文を人前で発表することができる。	C2 自国文化と多様な文化を比較・考察した上で、自らの考えを英語で提案できる。	A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解できる。	C1 ポスタープレゼンテーション準備、作成の過程を通して自国文化と多様な文化を比較・考察する。
楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3																							
好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。																							
知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。																							
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking																							
A3 ①適切な文法、発音、イントネーション、アイコンタクト、ジェスチャーでポスターの発表ができる。	B3 ②論理的に矛盾のない英文を適切な文法を用いて人前で発表できる。	C3																								
A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文を人前で発表することができる。	C2 自国文化と多様な文化を比較・考察した上で、自らの考えを英語で提案できる。																								
A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解できる。	C1 ポスタープレゼンテーション準備、作成の過程を通して自国文化と多様な文化を比較・考察する。																								

Others 備考	<評価方法> ワークシート、ポスタープレゼンテーション <ICT> iTunesU, keynote
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018
三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------	---------

1学期 期末試験 Term 1 Final

Name of Unit, Project 単元名	Lesson 3	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II
------------------------------	----------	-------------------------------------	---------------

Unit Description 単元の概要	Lesson 3 の語彙・文法（無生物主語の構文、結果を表す不定詞）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。Lesson 3 [Mount Fuji – The External Mountain]で説明文を読んだことを踏まえ、三人称を用いたライティングを行う。「外国人の目を通して見た日本」を題材に短い物語を作成し、第三者の視点、国際的な視点を養う。
---------------------------	---

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">楽</td> <td style="width: 20%;">A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。</td> <td style="width: 20%;">B3</td> <td style="width: 20%;">C3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">好</td> <td>A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。</td> <td>B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。</td> <td>C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">知</td> <td>A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。</td> <td>B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。</td> <td>C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Recognition</td> <td style="text-align: center;">Logical Thinking</td> <td style="text-align: center;">Creative Thinking</td> </tr> </table>	楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3	C3	好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。	知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。		Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自らのアイデアを英語で発信することができる。</td> <td style="width: 20%;">B3</td> <td style="width: 20%;">C3</td> </tr> <tr> <td>A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。</td> <td>B2 ①適切な文法を用いた英文を人前で発表することができる。</td> <td>C2 自国文化を異文化として考察し、グローバルな視点を英語で表現できる。</td> </tr> <tr> <td>A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。</td> <td>B1 ②文法に基づき、英文の構造を理論的に理解できる。</td> <td>C1 自国文化を外からの目で考察することにより、国際的な思考感覚を身に付ける。</td> </tr> </table>	A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自らのアイデアを英語で発信することができる。	B3	C3	A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文を人前で発表することができる。	C2 自国文化を異文化として考察し、グローバルな視点を英語で表現できる。	A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理論的に理解できる。	C1 自国文化を外からの目で考察することにより、国際的な思考感覚を身に付ける。
楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3	C3																							
好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。																							
知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。																							
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking																							
A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自らのアイデアを英語で発信することができる。	B3	C3																								
A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文を人前で発表することができる。	C2 自国文化を異文化として考察し、グローバルな視点を英語で表現できる。																								
A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理論的に理解できる。	C1 自国文化を外からの目で考察することにより、国際的な思考感覚を身に付ける。																								

Others 備考	<評価方法> ワークシート、ライティング <ICT> iTunesU, keynote
--------------	--

MITA International School Syllabus 2018
三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------	---------

2 学期 中間試験 Term 2 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	Lesson 5	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II
------------------------------	----------	-------------------------------------	---------------

Unit Description 単元の概要	Lesson 5 の語彙・文法（関係副詞の非制限用法、wh-ever）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。そして Lesson 5 [Designed to Change the World] の内容に基づき、数人のグループで、世界の問題を解決するような新しい商品を考え、その商品売り込むコマーシャルを作成する。
---------------------------	---

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自分たちのアイデアを発信することができる。	B3 ②相手を納得させる意見を論理的に組み立てることができる。	C3
好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べるができる。	C2 グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。	A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文を書くことができる。	C2 題材の調査、考察を経て、新しいアイデアを英語で提案できる。
知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。	A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解できる。	C1 世界の問題を深く考察することによって、国際的な思考感覚を身に付ける。
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

Others 備考	<評価方法> ワークシート、プレゼンテーション <ICT> iTunesU, iMovie, keynote
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018
三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------	---------

2学期 期末試験 Term 2 Final

Name of Unit, Project 単元名	Lesson 7	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II
------------------------------	----------	-------------------------------------	---------------

Unit Description 単元の概要	Lesson 7の語彙・文法（比較構文、不定詞、副詞的表現）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。Lesson 7 [The Dark, Mysterious Universe Deep under the Ocean]で比較構文を学んだことを踏まえ、二つの異なる立場に立って意見を作成するグループワークを行い、それぞれの立場に立ってディベートを行う。
---------------------------	--

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">楽</td> <td style="width: 30%;"> A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 </td> <td style="width: 30%;"> B3 ①与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。②自らの解釈を論理的に共有することができる。 </td> <td style="width: 30%; text-align: center;"> C3 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">好</td> <td> A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。 </td> <td> B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べる。 </td> <td style="text-align: center;"> C2 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">知</td> <td> A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 </td> <td> B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。 ②第二言語の文章の構成法を理解する。 </td> <td style="text-align: center;"> C1 </td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Recognition</td> <td style="text-align: center;">Logical Thinking</td> <td style="text-align: center;">Creative Thinking</td> </tr> </table>	楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ①与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3	好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べる。	C2	知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1		Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"> A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自分たちの考えや意見を発信することができる。 </td> <td style="width: 30%;"> B3 ①ディベートを通じて英語でディスカッションができ、自らの意見を論理的に主張することができる。②相手を納得させる意見を論理的に組み立てることができる。 </td> <td style="width: 40%; text-align: center;"> C3 </td> </tr> <tr> <td> A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。 </td> <td> B2 ①適切な文法を用いた英文で、論理的に意見を述べる。 </td> <td style="text-align: center;"> C2 </td> </tr> <tr> <td> A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。 </td> <td> B1 ①ディベートに必要な知識や表現を身に付ける。②文法に基づき、英文の構造を理解できる。 </td> <td style="text-align: center;"> C1 </td> </tr> </table>	A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自分たちの考えや意見を発信することができる。	B3 ①ディベートを通じて英語でディスカッションができ、自らの意見を論理的に主張することができる。②相手を納得させる意見を論理的に組み立てることができる。	C3	A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文で、論理的に意見を述べる。	C2	A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ①ディベートに必要な知識や表現を身に付ける。②文法に基づき、英文の構造を理解できる。	C1
楽	A3 ①語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3 ①与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。②自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3																							
好	A2 ①語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べる。	C2																							
知	A1 ①言語活動に必要な文法・語彙を身につける。	B1 ①論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。 ②第二言語の文章の構成法を理解する。	C1																							
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking																							
A3 ①適切な語彙・文法を用いて、自分たちの考えや意見を発信することができる。	B3 ①ディベートを通じて英語でディスカッションができ、自らの意見を論理的に主張することができる。②相手を納得させる意見を論理的に組み立てることができる。	C3																								
A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができる。	B2 ①適切な文法を用いた英文で、論理的に意見を述べる。	C2																								
A1 ①語彙・文法を理解し、本文の内容を理解する。	B1 ①ディベートに必要な知識や表現を身に付ける。②文法に基づき、英文の構造を理解できる。	C1																								

Others 備考	<評価方法> ワークシート、ディベート <ICT> iTunesU, keynote
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018
三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校2年 / RC	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / Communication English II	Class hours 時間数	4時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------	---------

3学期 学年末試験 Term 3 Final

Name of Unit, Project 単元名	Lesson 10	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	Pro-Vision II
------------------------------	-----------	-------------------------------------	---------------

Unit Description 単元の概要	Lesson 10の語彙・文法（suggest/insist/recommend, etc. +that節、be + to do）を理解し、本文を読解する。その際にワークシートを用いて理解の深化と確認を行う。Lesson 10 [The Underground Reporters]の内容に基づき、各自で1つ新聞記事を書き、すべてまとめてクラスの新聞を作る。
---------------------------	---

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">楽</td> <td style="width: 25%;"> A3 ②言語活動を通じ、場面に 応じて適切な表現を使う ことができる。 </td> <td style="width: 25%;"> B3 ②自らの解釈を論理的に共有 することができる。 </td> <td style="width: 10%; text-align: center;">C3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">好</td> <td> A2 ①語彙・文法を適切に用 いることができる。 </td> <td> B2 ①論理的な思考を必要とされる表 現を用いて、自らの考えを述べる ことができる。 </td> <td style="text-align: center;">C2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">知</td> <td> A1 ①言語活動に必要な文 法・語彙を身につける。 </td> <td> B1 ②第二言語の文章の構成法を理解 する。 </td> <td style="text-align: center;">C1</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Recognition</td> <td style="text-align: center;">Logical Thinking</td> <td style="text-align: center;">Creative Thinking</td> </tr> </table>	楽	A3 ②言語活動を通じ、場面に 応じて適切な表現を使う ことができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有 することができる。	C3	好	A2 ①語彙・文法を適切に用 いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表 現を用いて、自らの考えを述べる ことができる。	C2	知	A1 ①言語活動に必要な文 法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解 する。	C1		Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;"> A3 ②新聞記事に使われる英語を適切 に用いることができる。 </td> <td style="width: 25%;"> B3 ②客観的に理解しやすい英語表現を 論理的に組み立てることができる。 </td> <td style="width: 10%; text-align: center;">C3</td> </tr> <tr> <td> A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができ る。 </td> <td> B2 ①適切な文法を用いた英文で、論理 的に事実を記述することができる。 </td> <td style="text-align: center;">C2</td> </tr> <tr> <td> A1 ①語彙・文法を理解し、本文の 内容を理解する。 </td> <td> B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解 できる。 </td> <td style="text-align: center;">C1</td> </tr> </table>	A3 ②新聞記事に使われる英語を適切 に用いることができる。	B3 ②客観的に理解しやすい英語表現を 論理的に組み立てることができる。	C3	A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができ る。	B2 ①適切な文法を用いた英文で、論理 的に事実を記述することができる。	C2	A1 ①語彙・文法を理解し、本文の 内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解 できる。	C1
楽	A3 ②言語活動を通じ、場面に 応じて適切な表現を使う ことができる。	B3 ②自らの解釈を論理的に共有 することができる。	C3																							
好	A2 ①語彙・文法を適切に用 いることができる。	B2 ①論理的な思考を必要とされる表 現を用いて、自らの考えを述べる ことができる。	C2																							
知	A1 ①言語活動に必要な文 法・語彙を身につける。	B1 ②第二言語の文章の構成法を理解 する。	C1																							
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking																							
A3 ②新聞記事に使われる英語を適切 に用いることができる。	B3 ②客観的に理解しやすい英語表現を 論理的に組み立てることができる。	C3																								
A2 ①適切な和訳・英訳、読解ができ る。	B2 ①適切な文法を用いた英文で、論理 的に事実を記述することができる。	C2																								
A1 ①語彙・文法を理解し、本文の 内容を理解する。	B1 ②文法に基づき、英文の構造を理解 できる。	C1																								

Others 備考	<評価方法> ワークシート、新聞記事ライティング <ICT> iTunesU, keynote
--------------	--